

「スマートシティプロジェクト」に新たなリーディング企業が参加 全体最適な次世代都市の展開を加速

国際航業グループ、三井ホーム株式会社は、2011年4月より「スマートシティプロジェクト」に参画し、日本発スマートシティの展開に向けて活動を加速していきます。

成長する「スマートシティプロジェクト」

近年、地球環境保全や新興国における都市人口増加などを背景に、スマートシティが求められており、その市場規模は今後20年間の累計で3,100兆円に達するとも予測されています。

スマートシティを構成する都市の要素は多岐にわたり、また世界のニーズ・制約条件は様々であるため、1社での対応は困難です。そこで、世界有数のリーディング企業15社が結集し、スマートシティの国内外への展開を目指す「スマートシティプロジェクト」が立ち上がりました。15社がバラバラで都市開発を進めては部分最適に陥るため、各社の強みを生かしつつ、各社間の境界領域を繋げることに注力することで全体最適なソリューションが創り上げられてきました。

そして、「スマートシティプロジェクト」のフラッグシッププロジェクトである千葉県柏市の「柏の葉キャンパスシティプロジェクト」では、家庭でのエネルギー見える化によるCO2削減、氷蓄熱空調システムやNAS電池による電力のピークカットなど、先駆的な取組みが進められております。また、雑誌、テレビ、書籍など多数のメディアを通じて取組が発信され、国内外から都市開発に関する協力依頼も多数寄せられるようになりました。

更に、ソリューション面では、NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)の「蓄電複合システム化技術開発」事業を受託し、自動最適運転制御や複合的なエネルギー貯蔵が可能な次世代型BEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)の開発に着手しています。

2011年4月から「スマートシティプロジェクト」の新規参加企業として、

- ・ 国際航業グループ
 - 国際航業ホールディングス株式会社
 - 国際航業株式会社
 - 国際環境ソリューションズ株式会社
 - 国際ランド&ディベロップメント株式会社
- ・ 三井ホーム株式会社

が参画することになりました。国際航業グループの空間情報を活用したソリューションや、三井ホームのツーバイフォー工法などの技術・ノウハウが補完され、スマートシティのトータルソリューションが強化されています。現在更に多くのリーディング企業から参加の問い合わせがきております。

新規参加企業の取組み

国際航業グループは、創業以来、航空写真測量や衛星画像による「空からの視点」で社会インフラの整備構築に貢献してきました。最先端計測技術を駆使して取得する空間情報は多岐にわたり、高度な分析を可能にする GIS を活用して、行政支援、国土保全、都市・地域デザイン、防災・災害復興事業などを行っています。国際航業グループでは「再生可能エネルギーを活用した地球に優しい社会基盤 / 社会資本」を“グリーン・インフラストラクチャー”と定義しています。長年にわたり国内外で培った社会インフラ整備の技術と実績、再生可能エネルギーの導入ノウハウを元に、「安心安全な地域づくり」「低炭素社会づくり」を通して、新しい時代が求めるグリーンシティの実現に貢献します。

三井ホーム株式会社は、環境性能にすぐれた木造建築、ツーバイフォー工法のリーディングカンパニーとして、ブランドメッセージ「暮らし継がれる家」の実現のため、「環境ビジョン」を策定し、グループ環境基本理念“「木の家、暮らしデザイン」宣言”を掲げています。また環境中期計画「エコ・アクションプラン 2016」を設定し、「木資源の活用」「環境性能・価値の創出」「住まいの長寿命化」などの活動を推進しています。2010年9月に移転オープンした「柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）」では建築を担当し、独自技術を活用したツーバイフォー工法による大空間木造耐火建築を実現しています。これからも地球環境へ配慮した企業活動にグループ一丸となって取り組み、満足度の高い住まいと暮らしをお客様に提供し続けてまいります。

「スマートシティプロジェクト」の経緯

2009年9月、ジョイントベンチャー「スマートシティ企画株式会社」が設立され、一般社団法人フューチャーデザインセンター (<http://www.fdc.or.jp/index.html>) の第1弾プロジェクトとして「スマートシティプロジェクト」(<http://www.smartcity-planning.co.jp>) 始動。

2011年3月時点、伊藤忠商事株式会社、SAP AG、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、LG CNS、JX日鉱日石エネルギー株式会社、清水建設株式会社、シャープ株式会社、株式会社日建設計、日本電信電話株式会社、日本ヒューレット・パカード株式会社、株式会社日立製作所、三井不動産株式会社、株式会社山武、イーソリューションズ株式会社が参加。

「スマートシティプロジェクト」に関する問い合わせ先

- ・スマートシティ企画株式会社

広報担当 近藤 :03-5733-5033

各社問い合わせ先

- ・国際航業ホールディングス株式会社

企画本部 コーポレート・コミュニケーション部 鈴木、川幡 : 03-3288-5704

- ・三井ホーム株式会社

広報部 広報グループ 枝野 : 03-3346-4649